農学部

▸農学部の特徴をご紹介します

▸ 入学から学部卒業までの学び

1年	2年	3年	4年	
	▸コース選択	▸研究室仮配属 ▸履修プログラム選択	▸研究室配属（指導教員の決定） ▸卒業研究の開始	大学院
専門基礎導入科目 前期必修科目：農学とは？農学の面白さとは？を学びます。 後期必修科目：3つのコースの概論を学びます。	自分の興味や適性に合わせて選んだコースで学びます。 アグリサイエンスコース バイオサイエンスコース エコサイエンスコース	自分の将来を見据えて選んだ履修プログラムで学びます。 基幹プログラム：専門分野について高度な知識を修得したい！ 国際展開プログラム：グローバルに活躍したい！ 地域創生プログラム：地域の活性化に貢献したい！		就職
基盤共通教育科目	学科共通科目（2～4年次）			

▸ 3つのコースの特徴

2年次から配属となるコースでは、フィールドワークや実験を多く取り入れた各コースの特色ある専門的な教育が行われます。

▸アグリサイエンスコース

安全な農畜産物の持続的生産・管理を担える人材を育成。

フィールド重視の学習で、環境に優しい安全な農畜産物を安定的に生産するための知識や技術、農業経営の発展方策や地域活性化手法など幅広く学びます。

▸バイオサイエンスコース

生命科学に関わる現場で活躍できる人材を育成。

身の回りの植物、動物、微生物などの多様な生物、食品や土壌などを対象に、有機化学、生化学、分子生物学、生理学、食品科学などの研究手法を用いて学びます。

▸ エコサイエンスコース

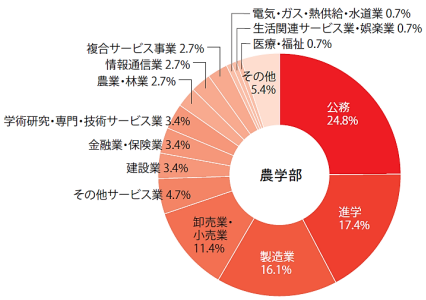
持続可能な自然環境の保全・利用に取り組む人材を育成。

農林業の基盤となる水土環境や地域生態のメカニズム、機能を理解し、それらが生み出す恵みを享受しながら、将来にわたり持続可能な形で利用、保全、管理するための理論や技術を学びます。

就職率 100%
（就職決定者／就職希望者）

主な就職先
JA全農山形／全薬工業㈱／㈱でん六／㈱日立ソリューションズ東日本／住友林業㈱／農林水産省／東北農政局／山形県／仙台市／寒河江市 他

主な進学先
山形大学大学院／東北大学大学院 他



▸ 3つのプログラム特徴

2年次の2月には自分の将来を見据えて「学んだことをどこで活かすかの選択」＝「履修プログラム選択」をします。基幹プログラムがそれぞれのコースに特化して専門性を高めるのに対し、国際展開プログラムと地域創生プログラムはコース横断プログラムになります。

▸基幹プログラム

アグリサイエンスコース、バイオサイエンスコース、エコサイエンスコースのそれぞれの課題を解決するために、より高度な理論や技術を学びます。

▸国際展開プログラム

世界の農業事情と農学研究最前線を学ぶ講義、来日留学生らと交流する演習、海外留学・実習等を通じて、国際的に活躍できる人材を育成します。

▸地域創生プログラム

コース横断的に食や農を核とした地域の活性化とその好循環を維持する方法を学び、地域社会の課題解決を目指すような卒業研究に取り組みます。

From GRADUATES!

大学で農業を勉強している中で、気候に左右されない施設栽培に興味を持ちました。県内で大規模にマッシュルームのハウス栽培をしている当社を知り、2年次にインターンシップを受け入れてもらいました。一般的な作物とは違った栽培方法が新鮮で今の仕事を選びました。現在、69棟のハウスでマッシュルームを栽培しています。私はこれらのハウスの温度や湿度、栽培中の菌床の管理を行っています。空調設備のあるハウスのため、ある程度の環境は維持できますが、生育や菌床の状態は1℃や2℃の違いで大きく変わります。気候によっても湿度や空調の利きやすさが変わるため、こまめなハウスの管理が必要で大変ですが、マッシュルームがしっかり出てきたところを見た時は嬉しいです。

有限会社
舟形マッシュルーム
石川 英寿さん
（2021年度 卒業）